



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

「交通まちづくり」全般に対するアドバイス、特に、地域公共交通
活性化、交通安全対策、観光・交流促進策など

高山 純一 (たかやま じゅんいち)

金沢大学理工研究域地球社会基盤学系 教授



○ 登録者情報

所在地

石川県金沢市

略歴

(経歴等)

金沢大学工学研究科修士課程修了、工学博士

土木学会(理事)・日本都市計画学会・交通工学研究会(理事)・農村計画学会所属

石川県都市計画審議会委員、金沢自転車ネットワーク協議会(会長)、金沢市歩けるまちづくり審議会(会長)、能美市地域公共交通会議会(会長)、羽咋市都市計画審議会(会長)、加賀市都市計画審議会(会長)、珠洲市地域公共交通会議委員、加賀市自転車利用環境協議会(会長)、富山市都市計画審議会委員等を務める

(受賞等)

平成24年度 第33回金沢市文化活動賞

平成23年度 JCOMM賞(プロジェクト賞)「金沢市内の小中学校を対象とした金沢版交通環境学習の継続的取り組み」

著書・論文等

- (1)「交通まちづくり: ~地方都市からの挑戦~」、鹿島出版会、共著(原田昇編著者、高山純一、他)、(2015.7)、ISBN978-4-306-07315-9
- (2)「地方都市の再生戦略」、学芸出版社、共著(川上光彦編著者、高山純一、他)、(2013.3)、ISBN978-4-7615-3203-1
- (3)「交通工学」、オーム社/出版局、(2008.11)、(共著)
- (4)「21世紀へのプロローグ:まちづくりの戦略」、山海堂、(1994.4)、(共著)、他

○「交通まちづくり」全般に対するアドバイス、特に、地域公共交通活性化、交通安全対策、観光・交流促進策など

取組の内容

○市町の公共交通の維持・再構築

能美市地域公共交通会議の会長として、民間路線バスが廃止となった後の能美市内の交通ネットワークの核となるコミュニティバスの導入や、広域移動の確保等公共交通政策の意思決定に深く携わり、現在の能美市内の交通ネットワークの基盤を構築するに至りました。また、珠洲市においても同様に、地域公共交通会議の委員として、過疎地域における公共交通の維持・確保に向けて助言を行っています。

○自動運転システムの実用化

金沢大学と珠洲市が連携して実施している自動運転自動車の公道実験に携わり、自動運転システムの実用化に向けた研究を実施しています。

○外国人観光客への対応マニュアル作成・提言

高山氏を中心とする金沢大学の研究グループが、増加する石川県への外国人観光客に対する災害時・急病時への対応方策について調査・研究を実施し、それぞれの場面に対応したマニュアルの作成や、対策について県に提案することとなっています。

実績

石川県ならびに多くの市町の都市計画マスタープランの策定、地域公共交通活性化協議会等における地域公共交通の維持、再編計画の検討などを行なってきました。特に、金沢市については、これまで30年以上の長きにわたり、金沢都市圏総合交通体系調査(PT調査)の計画検討をはじめ、2000年以降毎年実施している交通社会実験の検討、まちなかの歩ける環境の整備を進める歩けるまちづくり協議会の会長として、6箇所(堅町商店街地区、横安江町商店街地区、主計町地区、長町武家屋敷地区、材木地区、芳齋地区)の歩けるまちづくり協定締結に尽力してきました。また、平成8年度~9年度に検討し、平成11年3月に導入した「金沢ふらっとバス」の検討においても、中心市街地の高齢者の足を確保するという目的が達成され、現在、北陸新幹線の金沢開業に合わせて増加した観光客の足としても活用されている。さらに、公共レンタサイクル「まちのり」の導入検討においても、利用者の立場だけでなく、公共レンタサイクル運営の面においても持続的に継続できるよう、導入するシステムの枠組みの検討についても助言してきました。その甲斐あって、4年半に延べ66万回以上の利用(利用者数:約22万4千人)があり、非常に有効に活用されてきています。

工夫した点や苦労した点

地元の研究者として、地域に根ざし、長くその地域の現状を見てきたがゆえに、その地域の特性を活かした政策立案、計画作成ができたのではないかと思います。特に、計画の策定だけではなく、それを如何に実行に移せるか、持続可能とするための工夫などについても、地域と一緒に考えてきたのではないかと思います。

ひとことPR

地域のまちづくりに関心のある行政マン、コンサルタントの技術者、学識の研究者、商店街や経済会の経営者等を集めて、「金沢のまちと交通を考える会」(K. CAT)を主催して約20年がたちます。これまで、K. CATメンバーと地域の方々や学生等と一緒に考えてきた「まちづくり提案」が少しずつ金沢のまちづくりに活かされてきており、地道な活動が重要であることを実感しています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策	○	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	○	11	その他(地域生活交通活性化)
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

金沢大学研究者情報	http://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=3480
-----------	---

連絡先

メールアドレス	takayama[アットマーク]se.kanazawa-u.ac.jp	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る